

足場講習会 開催 !!



▲講習の様子。どなたにでもわかりやすいよう、スライドを使っの講義となっています。

2018 年第 1 回目の足場講習会が 1/29 に舞浜スタジオにて行われました。参加者は 21 名、講師は寺島課長です。弊社社員はほとんどが受講をすませ、若手社員、協力会社の皆様を中心に講習が行われました。過去の事故事例や写真資料を見て、受講者の眼差しは真剣そのものという印象です。現場で実際に使用する部材や機材の名称やその確認、テキストやビデオを見ながらの座学、グループに分かれて意見を出し合うディスカッションなど、6 時間と長い時間ではありますが、内容はすべて濃いものとなっております。受講者は『改めて安全に対しての意識を強めることのできる時間になった』という感想が多く出ておりました。また、『講習を受ける』という場から長く遠ざかっている方々も多く、『新鮮な気持ちになった』という方もいました。足場材を組むことは、私たちイベント業界ではとても大切な作業の 1 つとなっております。受講率 100% を目指し、全員が安全意識を高く持ち、常に安心して作業できる環境づくりを心がけていきたいと思います。



2 月はサイバーセキュリティ月間です。



- サイバーセキュリティ月間とは?? -



サイバーセキュリティ月間は、内閣サイバーセキュリティセンターが設置し、日本国民が情報セキュリティに対する関心を高め、理解を深めてもらうために、内閣官房、警察庁、総務省、文部科学省および経済産業省が協力し、官民連携のもとに推進するものです。2018 年は 2 月 1 日～3 月 18 日に設定されています。

先月、仮想通貨の「NEM」が不正アクセスによって流出したとのニュースはみなさんの記憶に新しいかと思いますが、近年の情報社会の中では巧妙さを増すサイバー攻撃、大規模な個人情報の流出など、国民生活に影響を及ぼすサイバーセキュリティの問題が多数報じられています。現場の安全が保たれたかといって、パソコンのデータが安全かというところではありません。

内閣府ではそのようなサイバーセキュリティに対する意識向上を図るため、官民連携による大規模なイベントを秋葉原にて実施する予定です。詳しくは内閣サイバーセキュリティセンターの HP をご覧ください。



- ・「知る」(青色)は、IT リスクなどの情報を冷静に理解し知る
- ・「守る」(緑色)は、安全・安心にインターネットを利用し、サイバーセキュリティ上の脅威から、身を守る
- ・「続ける」(赤色)は、サイバーセキュリティ対策を情熱を持って続ける

◀ロゴマークを使って効果的な PR 活動に役立たせ、誰もが安心して情報通信技術の恩恵を享受し、国民一人一人がサイバーセキュリティについての関心を高めてほしいという願いが込められています。